

薬用植物展

身近な植物の薬効や使用部位、有毒植物を紹介。手を浸ける薬草湯の体験コーナーもあり！

[展示温室にて～9/14まで]

大温室内

只今 根回し作業中

大温室の改修に伴い樹木類の移植準備として根回し作業中です。御観覧の際足元に御注意下さい。また、作業中お見苦しい点を御了承下さい。

m()m

テリハバンジロウ

(フトモモ科)

熱帯アメリカ原産。和名を聞いてもピンときませんが、グアバの仲間です。果皮や果肉が赤くなることからストロベリーグアバと言われます。

サガリバナ

(サガリバナ科)

熱帯・亜熱帯に分布する常緑樹。日本には奄美大島などの川沿いに自生。花卉は白～淡紅色で放香を放ちます。夜に咲き、翌朝には落花します。涼しくなったこの頃の午前中なら落花せず御覧いただけるかも。

砂漠の薔薇(アデニウム)

(キョウチクトウ科)

乾燥地の植栽で彩りの少ない中、秋の澄んだ空気の下、より一層鮮やかな赤色花となりました。

秋の七草

キキョウ (キキョウ科)

秋の七草の‘あさがお’として知られます。

オミナエシ (オミナエシ科)

黄色の花を咲かせています。秋の七草の一つであり、日本人には馴染み深い植物です。

ススキ (イネ科)

秋の七草の‘尾花’として知られます。

ハギ園 (マメ科)

サミダレハギやミヤギノハギが咲き始めました。

ミニ

変化アサガオ展

展示会(9月)よりも早く咲きだした鉢を展示しています。

縮んだ葉や帯状の茎、花びらの裂けた采咲きなど様々な変化アサガオをお楽しみください。

香る球根ベゴニア

(シュウカイドウ科)

球根ベゴニアでは珍しい花に香りのある品種が開花中です。

スーパーチュニア(ナス科)

ペチュニアの従来の品種に比べ、花は雨に強く、強健で生長が早いことから傷んだ後も早く回復、株全体に花を咲かせる優れたものです。ベゴニア温室の外回りにて御覧いただけます

